

平成18年度緑地管理関係

除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成18年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成19年2月6日(火)～7日(水)に東京ガーデンパレスにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者17名、委託

関係者55名ほか、計95名の参集を得て、除草剤48薬剤(312点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成18年度 緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判定	判定内容 アンダーラインは拡大部分
1. AKD-7164水和 シナジン 50% [アグロネショウ]	適用性 新規	植調岩手 植調研究所 福岡豊前 (3)	[一年生雑草(ツユクサを除く)] ・発生前 ・200g<100, 200>, 400g<100> ・土壌処理 対)トレファノサイド 乳 300mL<100>	継	継) 効果の確認
	適用性 新規	植調岩手 植調研究所 福岡豊前 (3)	[一年生雑草(ツユクサを除く)] ・生育初期(草丈10cm以下) ・300g<100, 200> 600g<100> ・茎葉兼土壌処理 対) DCMU水和 450g<100>		
2. BES-401SC 既知A 250g/L, 既知B 40g/L [ハートクロップサイエンス]	適用性 新規	東日本G研 植調研究所 新中国G研 沖縄名護 (4)	[一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・生育期(草丈30cm以下) ・1000, 1500, 2000mL<100> ・茎葉兼土壌処理 対) ラウンドアップ 液 1000mL<100>	継	継) 効果の確認
3. GG-162粒 シナジン 2%、 DCMU 4%、 MCPPカリウム 4% [日本グリーンアンドガーデン]	適用性 継続	植調岩手 東日本G研 植調研究所 新中国G研 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 ・15, 20, 30kg ・土壌処理 対) クサバランカーMS粒 15kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前～ 生育初期(草丈20cm以下) 15～30kg/10a 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・生育初期処理における15kg/10a処理での年次変動の確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・処理時期 ・薬量g・mL<水量L>/10a ・処理方法	判 定	判定内容 7年データは拡大部分
4. GG-164粒 ターバシル 1.5%、 DBN 1% [日本ケルンアンド・カー デン]	適用性 継続	植調岩手 東日本G研 植調研究所 新中国G研 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 ・15、20、30kg ・土壌処理 対) クサノランカ-MS粒 15kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前～生育初期(草丈20cm以下) 15～30kg/10a 土壌処理 注) セイタカワグサ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・生育初期処理での効果の年次変動の確認 ・発生前処理でのスギナに対する年次変動の確認
5. GG-183粒 イワロン 1%、 シナジン 4%、 DBN 2% [日本ケルンアンド・カー デン]	適用性 新規	植調十勝 植調岩手 新潟畜産研 東日本G研 植調研究所 新中国G研 植調福岡 (7)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 ・10、15、20kg ・土壌処理 対) ワイドウェイ粒 10kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前～生育初期(草丈20cm以下) 10～20kg/10a 土壌処理 注) セイタカワグサ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) 年次変動の確認
6. GG-184粒 テブチロン 0.8%、 シナジン 2%、 DBN 2% DCMU 4% [日本ケルンアンド・カー デン]	適用性 新規	植調北海道 植調岩手 東日本G研 植調研究所 新中国G研 西日本G研 植調福岡 (7)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 ・7.5、10、15kg ・土壌処理 対) ワイドウェイ粒 10kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 7.5～15kg/10a 土壌処理 注) セイタカワグサ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) 年次変動の確認
7. GG-185粒 テブチロン 1%、 DCBN 2% [日本ケルンアンド・カー デン]	適用性 新規	植調北海道 植調岩手 東日本G研 植調研究所 新中国G研 西日本G研 植調福岡 (7)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 ・10、15、20kg ・土壌処理 対) クサノランカ-MS粒 15kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 10～20kg/10a 土壌処理 注) セイタカワグサ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) 年次変動の確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 続 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラーは拡大部分
8. HCW-101粒 シアナジン 2%、 DBN 3%、 DCMU 6% [保土谷化学工業]	適用性 継続	新潟畜産研 植調研究所 新中国G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前 ・ 7.5, 10, 15kg ・ 土壌処理 対) 草退治II粒 15kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前～生育初期(草丈20cm以下) 7.5～15kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
9. HCW-103粒 シアナジン 4%、 DBN 4%、 DCMU 8% [保土谷化学工業]	適用性 新規	植調十勝 植調古川 新潟畜産研 植調研究所 岡山北部 新中国G研 植調福岡 (7)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 5, 7.5, 10kg ・ 土壌処理 対) 草退治II粒 7.5kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 7.5～10kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・ 年次変動の確認 ・ 5kg/10a処理での効果の確認
10. HCW-104細粒 シアナジン 3%、 DBN 4%、 DCMU 6% [保土谷化学工業]	適用性 新規	植調岩手 植調古川 新潟畜産研 植調研究所 岡山北部 新中国G研 植調福岡 (6)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 5, 7.5, 10kg ・ 土壌処理 対) 草退治II粒 7.5kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 7.5～10kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) ・ 年次変動の確認 ・ 5kg/10aでの効果の確認
11. HW-010粒 ターバシル 3%、 DBN 2% [日本ケルシンアントガーデン]	適用性 継続	植調岩手 植調古川 東日本G研 植調研究所 新中国G研 西日本G研 植調福岡 (7)	[一年生雑草] ・ 発生前 ・ 5, 7.5, 10kg ・ 土壌処理 対) ワイドウェイE粒 7.5kg	実・継	実) [一年生雑草] ・ 発生前 5～10kg/10a 土壌処理 継) 年次変動の確認
12. MBH-034粒 プロマシル 1%、 DCMU 3% [丸和ハイクミカル]	適用性 継続	植調岩手 新潟畜産研 植調福岡 (3)	[スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 20kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 10～20kg/10a 土壌処理 [スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 20～40kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する。 継) スギナに対する効果の年次変動の確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草:ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アンダーラインは拡大部分
13. MBH-043微粒 テラピオン 4% メスルフロニチル 0.01% [丸和パ'イキミカル]	適用性 継続	<植調研究所> <岐阜畜産研> 植調福岡(中間) (3) 東日本G研 (H16、H17) 植調研究所(H17) 岐阜畜産研(H17) (4)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 秋冬期 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15、20、25kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) フロノック液 1500mL<100>	継	継) 効果の確認
14. MBH-051粒 ブ'ロマシ 1% DBN 1.5% [丸和パ'イキミカル]	適用性 継続	植調岩手 東日本G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15、20、30kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 15kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
15. MBH-052粒 ブ'ロマシ 1% DCMU 2.5% DBN 1.5% [丸和パ'イキミカル]	適用性 継続	植調北海道 東日本G研 (2)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15、20、30kg ・ 土壌処理 対) ネコギ'エ-SA粒 15kg	実	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 注) セイタカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
16. MBH-061粒 ターバ'シ 2% DCMU 2% [丸和パ'イキミカル]	適用性 新規	植調岩手 植調古川 東日本G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15、20、30kg ・ 土壌処理 対) ウィート'コン粒 15kg	継	継) 効果の確認
17. MBH-062粒 ブ'ロマシ 2% DBN 1.5% [丸和パ'イキミカル]	適用性 継続	植調北海道 植調研究所 西日本G研 植調福岡 (4)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15、20、30kg ・ 土壌処理 対) ネコギ'エ-SA粒 15kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 継) 大型多年生広葉雑草に対する効果の確認
18. MBH-063粒 ブ'ロマシ 3% MCPP 2% [丸和パ'イキミカル]	適用性 新規	植調古川 新潟畜産研 植調研究所 岐阜畜産研 新中国G研 西日本G研 (6)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) ・ 15、20、30kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 15kg	実・ 継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期(草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 継) ・ 年次変動の確認 ・ 大型多年生広葉雑草に対する効果の確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラーは拡大部分
19. MBH-064粒 ターナル 2%、 DCMU 2%、 MCPPカリウム 2% [丸和パイオカル]	適用性 新規	植調岩手 植調古川 東日本G研 植調研究所 新中国G研 西日本G研 (6)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 15, 20, 30kg ・ 土壌処理 対) 草退治粒 15kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 15~30kg/10a 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する 継) 年次変動の確認
20. NH-066粒 イソロン 2%、 MDBA 2.5% [日本農業]	適用性 新規	植調十勝 植調岩手 新潟畜産研 東日本G研 植調研究所 宇都宮大学 新中国G研 植調福岡 (8)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前 ・ 7.5, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) クサブランカ-MS粒 15kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前~生育初期 (草丈20cm以下) 15~20kg/10a 土壌処理 注) セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生広葉雑草を対象としない場面で使用する
	適用性 新規	植調十勝 植調岩手 新潟畜産研 東日本G研 植調研究所 新中国G研 (6)	[一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・ 発生前 (草丈20cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 土壌処理 対) クサブランカ-MS粒 20kg		継) ・ 年次変動の確認 ・ 発生前 (7.5kg/10a)、発生前 (10kg/10a) 処理での効果の確認
21. SB-5581粒 カルブフレート 2% [エス・ディー・エス パイオカル]	適用性 新規	東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 30, 40, 50kg ・ 土壌処理 対) バックアップ粒 25kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 20~40kg/10a 土壌処理 [多年生イネ科雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 40~60kg/10a 土壌処理 注) スズメ、ササ、セイカアワダチソウ、イタドリ等大型多年生雑草を対象としない場面で使用する。 [ササ類] ・ 生育期 (100cm以下) 40~50kg/10a 土壌処理 継) ・ ササ類に対する翌年の効果、および年次変動の確認 ・ 30kg処理での効果の確認
22. SB-5671粒 カルブフレート 1.5%、 テトラビオン 1% [エス・ディー・エス パイオカル]	適用性 新規	東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> (4)	[ササ類] ・ 生育期 ・ 30, 40, 50kg ・ 土壌処理 対) バックアップ粒 25kg	実・継	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) 20~40kg/10a 土壌処理

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アタリラインは拡大部分
SB-5671粒	適用性 継続	植調古川 東日本G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) シガリン粒 15kg	実	[サ類] ・ 生育期 (100cm 以下) 40~50kg/10a 土壌処理 継) ・ サ類に対する翌年の効果、および 年次変動の確認 ・ 30kg処理での効果の確認
23. SB-5682粒 カルブチレート 1%, MCPP-P カリウム塩 1.5% [エス・ディー・エス・バイオテック]	適用性 新規	植調北海道 東日本G研 新中国G研 (3)	[一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 20, 30, 40kg ・ 土壌処理 対) 草ハタテ粒 30kg 参) SB-5681粒 30kg	実 ・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm 以下) 20~40kg/10a 土壌処理 継) 年次変動の確認
24. SW-056粒 テトラピオン 4.5% アロマシロ 3% [三共アグリ]	適用性 新規	植調北海道<翌春> 植調古川<翌春> 東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 新中国G研<翌春> 西日本G研<翌春> (6)	[一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育期 (春~夏期 草丈30cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) ハイパ-X粒 15kg	実 ・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育期 (春~秋期 草丈30cm以下) 10~20kg/10a 土壌処理 継) ・ 処理翌年の効果の確認 ・ 春~夏処理での年次変動の確認
	適用性 継続	東日本G研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 新中国G研<翌春> (3)	[一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育期 (秋期 草丈30cm以下) ・ 10, 15, 20kg ・ 茎葉兼土壌処理 対) ハイパ-X粒 15kg		
25. SYJ-1947プロアブル プロシアン 40% [シンジエンタージャパン]	適用性 新規	植調岩手 東日本G研 植調研究所 宇都宮大学 新中国G研 福岡豊前 (6)	[一年生雑草 (サ科を除く)] ・ 発生前 ・ 250, 375, 500mL<100> ・ 土壌処理 対) クサブロッサ水和 240g<100>	実 ・ 継	実) [一年生雑草 (サ科を除く)] ・ 発生前 250~500mL<100L>/10a 土壌処理 継) 年次変動の確認
26. UPH-004顆粒水和 ナプロキソン 48% [ユビ・エルシージャパン]	適用性 継続	植調岩手 植調研究所 宇都宮大学 新中国G研 (4)	[一年生サ科雑草] ・ 発生前 ・ 400g<100, 200> 600g<100> ・ 土壌処理 対) 一任 (土壌処理剤)	実	実) [一年生サ科雑草] ・ 発生前 400~600g<100~200L>/10a 土壌処理
27. UPH-104顆粒水和 ナプロキソン 80% [ユビ・エルシージャパン]	適用性 継続	植調岩手 植調研究所 宇都宮大学 新中国G研 (4)	[一年生雑草 (サ科を除く)] ・ 発生前 ・ 150g<100, 200> 200g<100> ・ 土壌処理 対) 一任 (土壌処理剤)	実 ・ 継	実) [一年生雑草 (サ科を除く)] ・ 発生前 200g<100~200L>/10a 土壌処理 継) 150g/10a処理での効果の確認
28. ジチレール乳 ジチレール 32% [グ・ウ・ケミカル日本]	適用性 継続	植調岩手 植調研究所 宇都宮大学 福岡豊前 (4)	[一年生雑草] ・ 発生前 ・ 150, 200, 300mL<100> ・ 土壌処理 対) ウェイアッププロアブル 500g<200>	実	実) [一年生雑草] ・ 発生前 150~300mL<100L>/10a 土壌処理
29. テトラピオン粒 テトラピオン 10% [三共アグリ]	適用性 継続	泉パ-クタウン<翌春> 東日本G研<翌春> 武蔵の杜CC<翌春> アノGC<翌春> (4)	[サ類] ・ 生育期 (休止期 早春) ・ 8, 15kg ・ 土壌処理	実 ・ 継	実) [サ類] ・ 生育終期~休止期 8~15kg/10a 土壌処理

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラーラインは拡大部分
	適用性 継続	泉パークランド<翌春> <武蔵の杜CC> <アノGC> (3)	[雑類] ・ 生育終期～休止期 (11月頃) ・ 8, 15kg ・ 土壌処理		継) 翌春の効果の確認及び年次変動 の確認
30. AK-01 (AL) 液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 1% [TAC普及会]	適用性 新規	植調北海道 東日本G研 植調研究所 大阪食とみどり 島根農技 新中国G研 (6)	[一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 20, 40mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要	継	継) 効果の確認
31. JC-0501顆粒水和 イソロン 25%, グリホサートイソプロピルアミン 塩 40%, メコプロップPイソプロピルアミン 塩 5% [日本カリット]	適用性 継続	植調岩手 東日本G研 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 1000g<100, 200> ・ 2000, 3000g<100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハード液 1000mL<100>	実・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) 1000~3000g <100~200L>/10a 茎葉処理 継) 一年生雑草に対する薬量の検討
32. MBH-041竹串 メトスルフロメチル 0.3mg/ 本 [丸和バ イオミカル]	適用性 継続 (H17 翌春)	新潟畜産研 東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 (4)	[クヌ] ・ 萌芽期～生育初期 (1m以下) ・ 1, 2, 3本/株 ・ 株に挿入	実	実) [クヌ: 根絶効果] ・ 萌芽期～生育初期 (100cm以下) 1~3本/株 株に挿入
33. MBH-065液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 2%, ブロキシル 0.4% [丸和バ イオミカル]	適用性 新規	植調古川 東日本G研 植調研究所 岐阜畜産研 島根農技 新中国G研 (6)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40, 60, 80mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シャワー 40mL/m ²	実・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 40~80L/10a 茎葉兼土壌処理 (希釈せずそのまま散布) 継) ・ 40mL/10a処理での効果の確認 ・ 年次変動の確認
34. MBH-073液 ブロキシル 0.5%, メコプロップ-P 0.3% [丸和バ イオミカル]	適用性 新規	植調岩手 東日本G研 (2)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40, 60, 80mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シャワー 40mL/m ²	継	継) 効果の確認
35. MBH-074液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 1.1%, MCPAイソプロピルアミン塩 0.2% [丸和バ イオミカル]	適用性 新規	東日本G研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 新中国G研<翌春> 西日本G研<翌春> (4)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 40, 60, 80mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 対) 草退治シャワー 40mL/m ²	継	継) 効果の確認
36. MON-96A液 グリホサートアンモニウム塩 41% [日産化学工業]	適用性 新規	<東日本G研> 植調研究所 (H17) 植調研究所<翌春> <武蔵の杜CC> 新中国G研<翌春> (5)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍量 ・ 切り株塗布処理	保 留	

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラインは拡大部分
37. MRS-195液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 41% [ニューファム]	適用性 新規	<泉パーク> <武蔵の杜CC> <アヲGC> (3)	[ケ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体 (原液) ・ 注入処理 対) ラウンドアップ ハイロード 液 5mL/個体 (原液)	保 留	
38. MRS-199液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 1.0% [ニューファム]	適用性 新規	植調岩手<翌春> 東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 新中国G研<翌春> 西日本G研<翌春> 植調福岡<翌春> 植調鹿児島第2 <翌春> (7)	[多年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) ・ 25, 40mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 対) ネコギ AL 100mL/m ²	実 ・ 継	実) [一年生雑草、多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 25~40L/10a 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 継) ・ 処理翌年の効果の確認 ・ 多年生雑草に対する年次変動の確認
39. NC-622液 グリホサートカリウム塩 48% [日産化学工業]	適用性 継続	東日本G研 岡山北部 (2)	[一年生雑草] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 200mL<25, 100> 500mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 250mL<25>	実	実) [一年生雑草] ・ 生育期 (草丈 50cm 以下) 200~500mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 [多年生雑草 (スギナを除く)] ・ 生育期 (草丈 50cm 以下) 500~1000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理
	適用性 継続	新潟畜産研<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> 新中国G研<翌春> (4) 植調北海道 (H17翌春) 植調研究所 (H17翌春) 岐阜畜産研 (H17翌春) 岡山北部 (H17翌春) 新中国G研 (H17翌春) 福岡豊前 (H17翌春) (6)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈20~30cm程度) ・ 1500mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 2000mL<50>	実 ・ 継	実) [スギナ] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) 1500~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 継) ・ 処理翌年の効果について年次変動 の確認 ・ 水量25L/10aでの年次変動の確認
	適用性 継続	植調岩手<翌春> 東日本G研<翌春> 新中国G研<翌春> (3) 植調岩手 (H17翌春) 東日本G研 (H17翌春) 新中国G研 (H17翌春)	[スギナ] ・ 生育期 (草丈100cm以下) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ 液 1000mL<50>	実 ・ 継	実) [スギナ: 根絶効果] ・ 生育期 (草丈100cm以下) 1000~2000mL<25~100L>/10a (25~50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 継) ・ 処理翌年の効果について年次変動 の確認 ・ 水量25L/10aでの年次変動の確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラインは拡大部分
NC-622液	適用性 継続	東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 岡山北部<翌春> (4) 植調研究所 (H17翌春) 岐阜畜産研 (H17翌春) 岡山北部 (H17翌春) (3)	[ササ類] ・ 生育期 (夏期～秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	実 ・ 継	実) [ササ類: 根絶効果] ・ 生育期 (夏～秋期, 草丈50cm以下) 1000～2000mL<25～100L>/10a (25～50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 継) ・ 水量100L/10aでの効果について年 次変動の確認 ・ 処理翌年の効果について年次変動 の確認
	適用性 継続	植調北海道<翌春> (1) 植調北海道 (H17翌春) (1)	[ヒハキワリ] ・ 生育期 (開花直後～秋期 草丈50cm程度) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	継	継) 効果の確認
	適用性 継続	新潟畜産研<翌春> 東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> (3) 新潟畜産研 (H17翌春) 植調研究所 (H17翌春) 岐阜畜産研 (H17翌春) (3)	[クズ] ・ 生育期 (開花直後～秋期) ・ 1000mL<25, 50, 100> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	実 ・ 継	実) [クズ] ・ 生育期 (開花直後～秋期) 1000～2000mL<25～100L>/10a (25～50L は専用ノズルを使用) 茎葉処理 継) ・ 水量100L/10aでの効果について、 年次変動の確認 ・ 処理翌年の効果の確認
	適用性 継続	新潟畜産研<翌春> 東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> 岐阜畜産研<翌春> 新中国G研<翌春> (5) 東日本G研 (H17翌春) 植調研究所 (H17翌春) (2)	[雑かん木] ・ 生育期 (草丈100cm以下) ・ 1000mL<25, 50> 2000mL<25> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップ液 1000mL<50>	実 ・ 継	実) [雑かん木] ・ 生育期 (100cm以下) 1000～2000mL<25～50L>/10a (専用ノズルを使用) 茎葉処理 <参考>効果の確認された樹種: アカマツ、ウルシ、エゴノキ、カマズミ、クワ、ササ トリハナ、シロダモ、タニウツギ、タラ、ナツハゼ、ニ セアカシヤ、ヌルテ、ノイハ、ウ、ボク、ミズキ、モミジ イチゴ、ヤブムラサキ 継) 処理翌年の効果の確認
	適用性 新規	<東日本G研> <植調研究所> <武蔵の杜CC> 新中国G研<翌春> (4)	[雑かん木] ・ 伐採直後 ・ 原液、2倍量 ・ 切り株塗布処理	継	継) 効果の確認
40. NH-0077プロアブル ピラフルフェンエチル0.16% グリホサート イソプロピルアミ ン塩30% [日本農薬]	適用性 新規	<泉パークタウン> <武蔵の杜CC> <アオGC> (3)	[タケ類] ・ 生育期 (秋期) ・ 10, 15, 20mL/個体 (原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 5mL/個体 (原液)	保 留	

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率 (%)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラーインは拡大部分
41. SW-004液 ク'リホサートナトリウム塩 13.5% テトラ'オン 20% [三共アグロ]	適用性 継続 (H17)	泉パ'ークタウン 東日本G研 奥武蔵CC (3)	[タ'類] ・ 生育期 (秋期) ・ 5, 10, 15mL/株<原液> ・ 注入処理 対) 三共の草枯らし 10mL/株<原液>	実	実) [タ'類:根絶効果] ・ 生育期 (秋期) 5~15mL/株<原液> 注入処理
42. SYJ-171液 ハ'ラコートシ'クロリト' 12.4% [シン'ェンタ'ジャパ'ン]	適用性 継続	植調古川 島根農技 岡山北部 (3)	[一年生雑草] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 500mL<100, 150> 1000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) フ'リグ'ロックスL液 800mL<100>	実	実) [一年生雑草] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 500~1000mL<100~150L>/10a 茎葉処理
	適用性 継続	植調岩手 植調古川 東日本G研 新中国G研 (4)	[多年生雑草, スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 1000mL<100, 150> 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) フ'リグ'ロックスL液 1500mL<100>	実	実) [多年生雑草, スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 1000~2000mL<100~150L>/10a 茎葉処理
43. SYJ-175液 ク'リホサートカリウム塩 0.86% [シン'ェンタ'ジャパ'ン]	適用性 継続	植調古川 植調研究所 新中国G研 (3)	[一年生雑草, 多年生雑草] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 25, 50mL/m ² ・ 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) ・ 展着剤不要 対) ネ'コギ'AL液 100mL/m ² (希釈せずそのまま散布)	実	実) [一年生雑草, 多年生雑草 (スギ'ナ を除く)] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) 25~50L/10a 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布)
	適用性 継続	植調研究所 岐阜畜産研 大阪食とみどり 岡山北部 (4)	[スギ'ナ] ・ 生育盛期 (草丈30cm以下) ・ 50, 100mL/m ² ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 (希釈せずそのまま散布) 対) ネ'コギ'AL液 100mL/m ² (希釈せずそのまま散布)	実・ 継	実) [スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈 30cm 以下) 100L/10a 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 継) 50L/10a処理での効果と散布方法 について
44. SYJ-176液 ク'リホサートカリウム塩 1%, MDBAカリウム塩 1% [シン'ェンタ'ジャパ'ン]	適用性 継続	植調十勝 植調古川 大阪食とみどり 島根農技 新中国G研 (5)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 20, 25, 50mL/m ² ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 (希釈せずそのまま散布) 対) ネ'コギ'AL液 100mL/m ² (希釈せずそのまま散布)	実・ 継	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈30cm以下) 25~50L/10a 茎葉処理 (希釈せずそのまま散布) 継) 20L/10a処理での効果と散布方法 について
45. SYJ-192プロア'フル トリプロキシス'フロ'ナトリウム塩 10% [シン'ェンタ'ジャパ'ン]	適用性 継続	東日本G研 植調研究所 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草, 多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈20cm以下) ・ 50, 75, 100mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤を加用する 対) モ'キュ'ント顆粒水和 9g<100>	実	実) [一年生雑草, 多年生広葉雑草] ・ 生育初期 (草丈 20cm 以下) 50~100mL<100L>/10a 茎葉処理 注) 展着剤を加用する。
46. SYJ-193液 ク'リホサートカリウム塩 25%, MDBAカリウム塩 25% [シン'ェンタ'ジャパ'ン]	適用性 継続	植調研究所 岡山北部 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生雑草, 多年生雑草, スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) ・ 1000, 1500, 2000mL<100> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) タ'チダ'ウンiQ液 500mL<100>	実	実) [一年生雑草, 多年生雑草, スギ'ナ] ・ 生育期 (草丈50cm以下) 1000~2000mL<100L>/10a 茎葉処理

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 葉量 g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アングラインは拡大部分
47. WOC-01液 グリホサートイソプロピルアミン 塩 43% [三共アグリ]	適用性 新規	<東日本G研> <植調研究所> <武蔵の杜CC> 新中国G研<翌春> (4)	[雑かん木] ・ 雑灌木生育期(4~10月) ・ 原液、2倍量 ・ 切り株塗布処理	継	継) 効果の確認
48. ZK-122液 グリホサートカリウム塩 43% [シジエンタージャパン]	適用性 継続	植調北海道 植調研究所 島根農技 新中国G研 (4)	[一年生雑草、多年生雑草] ・ 生育期(草丈50cm以下) ・ 250, 500, 1000mL<10> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) タッチダウン液 500mL<10>	実	実) [一年生雑草] ・ 生育期(草丈50cm以下) 250~500mL<10L(10L専用ノズル使用)、50~100L>/10a 茎葉処理 注) 50L/10a 散布は専用ノズルの使用が望ましい [多年生雑草] ・ 生育期(草丈50cm以下) 500~1000mL<10L(10L専用ノズル使用)、50~100L>/10a 茎葉処理 注) 50L/10a 散布は専用ノズルの使用が望ましい
	適用性 新規	植調岩手<翌春> 植調研究所<翌春> 大阪食とみどり <翌春> (3)	[マツヨイグサ類] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈50cm以下) ・ 1000mL<50, 100> 1500, 2000mL<50> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50>	継	継) 効果の確認
	適用性 新規	新潟畜産研<翌春> 東日本G研<翌春> 植調研究所<翌春> (3)	[クサ] ・ 生育期 (夏~秋期 草丈100cm程度) ・ 1000mL<50, 100> 1500, 2000mL<50> ・ 茎葉処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50>	継	継) 効果の確認
	適用性 継続	<泉パークタウン> <武蔵の杜CC> <アノGC> (3) 泉パークタウン (H17翌春) 東日本G研 (H17翌春) 武蔵の杜CC (H17翌春) (3)	[タケ類] ・ 生育期(秋期) ・ 5, 10, 15mL/個体(原液) ・ 注入処理 ・ 展着剤不要 対) ラウンドアップハイロード液 5mL/個体(原液)	継	継) 効果の確認
	適用性 継続 (H17翌春)	植調岩手 東日本G研 新中国G研 (3)	[スギ] ・ 生育期(夏期~秋期、草丈100cm程度) ・ 1000mL<50, 100> 1500mL<50> 2000mL<50, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップハイロード液 1000mL<50>	実	実) [スギ: 根絶効果] ・ 生育期(草丈100cm以下) 1000~2000mL<50~100L>/10a 茎葉処理 注) 50L/10a 散布は専用ノズルの使用が望ましい

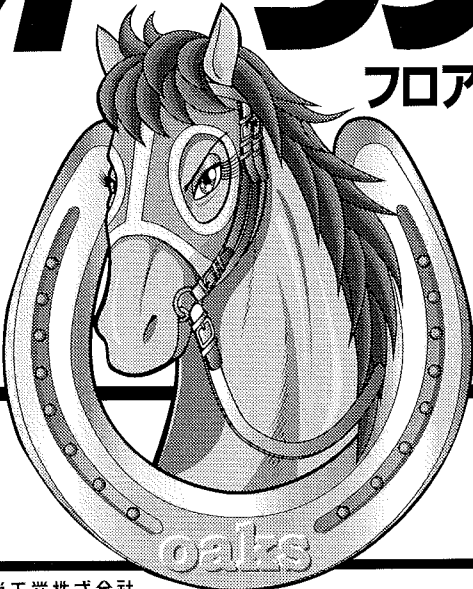
A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] ・ 処理時期 ・ 薬量g・mL<水量L>/10a ・ 処理方法	判 定	判定内容 アンダーラインは拡大部分
ZK-122液	適用性 継続 (H17翌 春)	植調研究所 岐阜畜産研 岡山北部 (3)	[サ類] ・ 生育期(夏期～秋期、草丈50 cm以下) ・ 1000mL<50, 100> 1500mL<50> 2000mL<50, 100> ・ 茎葉処理 対) ラウンドアップ ハイロード 液 1000mL<50>	実 ・ 継	実) [サ類: 根絶効果] ・ 生育期(草丈 50cm 以下) 1000～2000mL<50～100L>/10a 茎葉処理 注) 50L/10a 散布は専用ノズルの使用が 望ましい 継) ササの種類と効果の確認

水田初・中期一発処理除草剤

オーガス®

フロアブル



新発売

抵抗性雑草防除の
本命!!

★ 日産化学工業株式会社
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-7-1 (興和一橋ビル) 03(3296)8141
<http://www.nissan-nouyaku.net/>